

令和 3 年度 施策評価表

施策	0602	高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	施策担当部等	福祉保健部	部長	川下 隆治
			施策担当課等	長寿介護課	課長	浦山 聡
施策の方針	高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進を図るとともに、身体機能の低下抑制及び歯・口腔の健康づくりを推進する。					
関連するSDGsのゴール						

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	R2年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 介護予防教室の年間利用者数	人	1,878	2,600 2,660	2,700 2,881	2,800 3,375	2,900 2,853	3,000 1,789	59.6%	59.6%
② シルバー人材センター会員の就業延べ人員数	人	52,838	57,000 52,722	58,000 51,695	59,000 53,403	60,000 53,839	61,000 48,681	79.8%	79.8%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

①介護予防教室については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止による講座の休止の影響を受け、平成30年度に192回、令和元年度に170回であった実施回数が、令和2年度には112回と減少したため、利用者数も減少している。
 ②シルバー人材センターの就業延べ人員数は、平成29年度を除き、徐々に増加傾向であったが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、業務の需要が少なかったため減少している。

施策経費

(単位:千円)		R2年度 決算	R3年度 予算	R4年度 見込	特記事項
内訳	事業費	284,516	301,955	310,939	
	国庫支出金	60,484	63,976	67,911	
	県支出金	27,038	28,155	28,842	
	地方債	51,849	0	0	
	その他	49,545	108,531	111,997	
	一般財源	95,600	101,293	102,189	
	人件費	25,155	34,353	-	
フルコスト	309,671	336,308	-		

施策の概要

060201	高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進	高齢者一人ひとりが生きがいを感じながら社会生活を営むことができるよう、仲間づくりや生涯現役として活動できる環境づくりに取り組みます。
060202	高齢期の身体機能の低下抑制と健康づくり	加齢による身体機能の低下や生活習慣病の発症による要介護化を予防するため、壮年期からの身体機能の低下抑制や規則正しい生活習慣の継続を促進し、介護予防と生活習慣病予防を運動させた総合的な健康づくりを支援します。
060203	市民主体の健康づくり	市民が主体的に健康づくりに取り組めるよう、身近な地域で楽しく健康づくりを続けることができるパートナーとして、健康づくりに携わるボランティアの育成を図ります。 また、町内会やボランティア団体などと連携した健康づくりに取り組み、高齢者の更なる健康の維持・増進を図ります。
060204	高齢者の歯・口腔の健康づくり	歯周病や歯の喪失、口腔機能の低下を予防するために、口腔ケアの重要性の普及啓発に取り組むとともに、歯や口腔機能の維持・向上などを目的とする介護予防事業の取組を推進します。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

<p>施策を達成 する上での 問題点・課 題</p>	<p>市地域包括支援センターにおいては、介護予防・日常生活支援総合事業や一般介護予防を積極的に取り組んでいる。介護の主要因である加齢による心身の機能低下と生活習慣病の重症化を予防するため、高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的な取組、身近な地域で市民自ら介護予防や健康づくりに取り組むための拠点整備、社会参加の場としての定着及び活動を継続できる仕組みを構築する必要がある。</p>
--	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方</p>	<p>介護予防は、日頃から身体機能の維持・向上に努めることが重要であることから、町内会やボランティア団体等と連携し、市民が自主的に地域の身近な場所で健康づくりに取り組める環境づくりを推進します。</p>
--	---

令和4年度新規事業

	事業名 (仮称)	担当課	R4年度見込	対象・事業概要など
			事業費 (千円)	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	